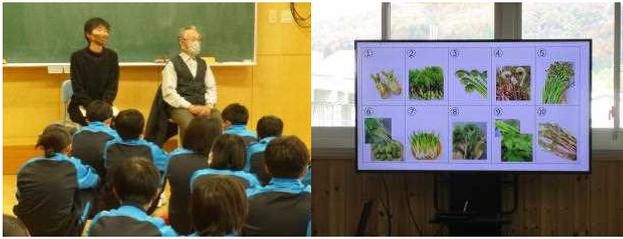


## 伝統食にまついて学びました

11月8日(火)の5校時目に総合学習の一環として今年度初めて伝統文化学習を行いました。第1回目は「柳津町の伝統食について」と題して、この柳津町に古くから伝わる食文化について学びました。西山温泉中の湯の原忠様と学校支援コーディネーターの菊地由枝様をお迎えし御講演いただきました。食材名を当てるクイズの時間で、柳津町で採れる山菜や川魚、木の実等の解答に生徒達は一喜一憂しながら楽しく学ぶことができました。昭和天皇が好んだとされ、山のアスパラとも呼ばれる「しおで」のお話は印象的でした。



## 三者面談お世話になります

11月14日(月)から三者面談が始まります。9日の進路対策委員会総会でも確認しましたが、この三者面談では進路の方向性を確認したいとします。特に県外の私立公立を目指す生徒や、県内の私立を第1希望として考えている生徒の動向は早めに把握しておきたいとします。後日、「県立高等学校・私立高等学校出願依頼書」を配付します。その提出期日が11月25日(金)を予定していますので、ぜひこの三者面談で一定の方向性を確認できればと考えています。ご家庭でよく相談され、三者面談に臨んでいただければ幸いです。

## 学習会に臨むにあたって

三者面談の行われる5校時目は学習会に位置づけられます。自主学習形式になりますので目的意識をしっかりとって学習会に臨んでくれることを期待しています。

会津の長い冬の始まりです

立冬は二十四節気の十九番目の節気です。二十四節気を簡単に説明すると、一年を二十四に分け、それぞれに季節の節目となる言葉をあてはめたものです。これを節気という言葉ですが、節気は約十五日となっており、半月ごとに季節の変化を表していることから特に農業に携わる方の目安として重宝されてきました。とは言え、二十四節気は元は中国の黄河地方で発案されたものなので、気候が日本と異なることから、節気と実際の季節感に違いを感じることもあるようです。立冬の場合にも、二十四節気では冬の訪れを感じる日となっていますが、十一月七日頃はまだ紅葉が始まっていない場合もあるので、冬を実感するに至らないことが多くあります。また、暦上では立冬から立春の前日までを冬としています。

立冬

## 来週の目標

三者面談をしっかり臨もう

		授業計画と主な予定						下校	進学
14	月	道	体	国	社	社	*	15:30	期末
		○三者面談～18日まで							
15	火	英	社	理	数	英	*	17:00	期末
16	水	理	英	数	国	国	*	17:00	期末
17	木	社	総	体	英	数	*	17:00	期末
		○卒業アルバム写真個人写真撮影(2校時)							
18	金	数	家	美	音	理	*	17:00	期末

